

2027年度

【4月入学】

【9月入学】

南山大学大学院 入学試験要項

法学研究科

法律学専攻（博士前期課程・博士後期課程）

- 一般入学試験
- 社会人入学審査

NANZAN
UNIVERSITY

目次

■ 建学の理念	1
■ 3つのポリシー	1

■ 入学試験日程【2027年4月入学】	2
■ 一般入学試験【2027年4月入学】	2
1. 募集人員	2
2. 出願資格	2
3. 試験科目および日程	3
4. 出願書類	4
5. 出願書類についての注意事項	4
6. 出願書類記入上の注意	5
■ 社会人入学審査【2027年4月入学】	6
1. 趣旨	6
2. 募集人員	6
3. 出願資格	6
4. 選考方法および日時	7
5. 出願書類	8
6. 出願書類についての注意事項	9
7. 出願書類記入上の注意	9

4
月
入
学

■ 入学試験日程【2027年9月入学】	10
■ 一般入学試験【2027年9月入学】	10
1. 募集人員	10
2. 出願資格	10
3. 試験科目および日時	11
4. 出願書類	12
5. 出願書類についての注意事項	12
6. 出願書類記入上の注意	13
■ 社会人入学審査【2027年9月入学】	14
1. 趣旨	14
2. 募集人員	14
3. 出願資格	14
4. 選考方法および日時	15
5. 出願書類	16
6. 出願書類についての注意事項	17
7. 出願書類記入上の注意	17

9
月
入
学

■ 共通事項【2027年4月入学・2027年9月入学】…………… 18

1. 入学検定料……………	18
2. 出願方法（郵送に限ります）……………	18
3. 受験票受け取り……………	18
4. 試験場……………	18
5. 試験当日の注意事項……………	18
6. 筆記試験について……………	19
7. 口述試験について……………	19
8. 合格発表……………	19
9. 入学手続……………	19
10. 入学試験に関する個人情報開示……………	20
11. 南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度……………	21
12. 【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学金授業料後払い制度……………	21
13. 日本語を第一言語としない方の日本語能力の目安……………	21

南山大学構内図・南山大学アクセスマップ

■入試に関する情報は、南山大学大学院Webページでご確認ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/grad/>

不測の事態により、この要項に記したことに変更が生じる場合や、追加でお知らせする場合は、全てこのページに掲載します。

適宜ページをご確認いただきますよう、お願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。

上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

あらかじめご了承ください。

■ 建学の理念

【建学の理念】

本学は「キリスト教世界観に基づく学校教育」を建学の理念とし、その建学の理念に具体的な方向性を与えるために「人間の尊厳のために (Hominis Dignitati) 」という教育モットーを掲げています。

【目的】

本学大学院は大学学部における教育の基礎の上に、高度にして専門的な学術の理論および応用を研究し、その深奥を究めると共に、キリスト教世界観に立ち、人間の尊厳を自覚した社会人として、文化の進展と人類の福祉に寄与する人物を養成することを目的としています。

したがって本学は、専門的研究に従事するために必要な素養を持ち、さらにその研究成果を人間の尊厳を尊重しつつ社会生活と人間性の向上に応用できる人材を受け入れることを目指しています。

■ 3つのポリシー

本学の教育モットーである「人間の尊厳のために」をもとに、大学院の各研究科・専攻でディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）を設けています。この3つのポリシーについては以下のWebページをご参照ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/hoshin/policy.html>

■ 入学試験日程【2027年4月入学】

夏季試験合格者および春季試験合格者とも入学時期は2027年4月です。

合格者のうち、2027年3月卒業見込者または修了見込者については内定とします。

	出願期間および入学検定料振込期間	試験日	合格発表
夏季	2026年6月5日(金)～6月15日(月) 【消印有効】	2026年7月11日(土)	2026年7月16日(木) 13:00
春季	博士前期課程 2027年1月7日(木)～1月15日(金) 【消印有効】 博士後期課程 2027年1月7日(木)～1月20日(水) 【消印有効】	2027年2月20日(土)	2027年3月4日(木) 13:00

■ 一般入学試験【2027年4月入学】

1. 募集人員（一般入学試験）

法律学専攻（博士前期課程） 6名

社会人入学審査（若干名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（若干名）、南山大学外国人留学生別科留学生推薦入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）および国外在住者入学審査（若干名）の募集人員を含む。

法律学専攻（博士後期課程） 3名

社会人入学審査（若干名）、南山大学外国人留学生別科留学生推薦入学審査（若干名）および国外在住者入学審査（若干名）の募集人員を含む。

2. 出願資格（一般入学試験）

次のいずれかに該当する者または2027年3月末までに該当見込みの者（2027年3月末までに早期卒業見込みの者も含む。なお、早期卒業見込みの者は、春季試験のみ出願可能とする）。ただし、外国籍の者が春季試験に出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者

- (9) 本学大学院法学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者で、2027年3月末までに22歳に達している者
- 〔注〕 出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生などが該当します。「個別の入学資格審査」を希望する人は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」(所定用紙I)を請求して、夏季に出願の場合は2026年5月13日(水)〈消印有効〉までに、春季に出願の場合は2026年11月4日(水)〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書(厳封のもの)を必ず同封してください。

博士後期課程

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学大学院法学研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、2027年3月末までに24歳に達している者
- 〔注〕 出願 資格(6)については、大学の卒業生または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者が該当します。「個別の入学資格審査」を希望する人は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」(所定用紙I)を請求して、夏季に出願の場合は2026年5月13日(水)〈消印有効〉までに、春季に出願の場合は2026年11月4日(水)〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書(厳封のもの)を必ず同封してください。

3. 試験科目および日時 (一般入学試験)

博士前期課程

専攻	試験日	時間	試験科目	配点	備考
法律学	【夏季】 2026年7月11日(土)	10:00 ~11:30	論述試験①	100点	次の科目の中から1科目を出願時に選択 憲法 行政法 民法(財産法) 商法 労働法 経済法 国際私法 刑法 刑事訴訟法 西洋法制史 政治思想史 法哲学
	【春季】 2027年2月20日(土)	12:30 ~14:00	英語に関する筆記試験 または 論述試験②	100点	※ 法律学に関する英文読解 英和辞典持ち込み可(電子辞書不可)
		15:00~	口述試問	100点	研究計画、提出書類の内容、志望理由および法律学の基礎知識について

※英語に関する筆記試験を、出願前4年以内に、次の外部試験(国連英検a級・英検準1級・Toeic740点・ToefliBT79点(なお、2026年1月21日以降実施の場合は「4」)・ケンブリッジ英検B2)の合格またはスコアを満たしている者につき免除し、合格点を与える。また英語に関する筆記試験の免除者については論述試験②の受験を不要とする。なお、先述の合格またはスコアを満たしていない者は、英語に関する筆記試験または英語に関する筆記試験に代わる論述試験②を受験する。この場合、論述試験①ですでに選択した科目を除く1科目を出願時に選択する。

博士後期課程

専攻	試験日	時間	試験科目	配点	備考
法律学	【夏季】 2026年7月11日(土)	10:00 ~11:30	論述試験	100点	次の科目の中から1科目を出願時に選択 憲法 行政法 民法(財産法) 商法 民事訴訟法 国際私法 刑法 刑事訴訟法 国際法
	【春季】 2027年2月20日(土)	12:30 ~14:00	外国語に関する 筆記試験	100点	※ 法律学に関する外国文読解 辞典持ち込み可(電子辞書不可) 次の第一言語(母国語ではない言語)から、1言語 を出願時に選択 英語、ドイツ語、フランス語、中国語
		15:00~	口述試問	100点	研究計画書等の提出書類の内容、志望理由および法律学の基礎知識について

※外国語に関する筆記試験を、出願前4年以内に、次の外部試験(国連英検a級・英検準1級・Toeic800点・ToefliBT80点(なお、2026年1月21日以降実施の場合は「4」)・ケンブリッジ英検C1・ドイツ語検定準1級・ゲーテドイツ語検定C1・フランス語検定準1級・DALF C1・中国語検定準1級)の合格またはスコアを満たしている者につき免除し、合格点を与える。なお、第一言語とは、志願者が使用可能な言語のうち運用能力(熟達度)のもっとも高い言語を言う。

4. 出願書類（一般入学試験） ※所定用紙（PDF、Word）は本学Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm）裏面に研究科名および志願者名を記入後、貼付すること	所定用紙②
3	<p>〈博士前期課程志願者〉 出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書 出身大学等の成績証明書（厳封のもの） ・複数の学部・大学院を卒業・修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。</p> <p>〈博士後期課程志願者〉 修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院（修士課程・博士前期課程）等の成績証明書（厳封のもの） ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出してください。</p>	
4	入学志願者調査書	所定用紙③
5	志望理由書（研究テーマも含めて記入すること）	所定用紙④
6	研究計画書〈博士後期課程志願者のみ〉	所定用紙⑤
7	指導教授（教員）の所見（厳封のもの）	所定用紙⑥
8	〈博士後期課程志願者〉 修士論文（リサーチ・ペーパーを含む）、修士論文等を提出していない者については現在の研究内容についての研究計画書または取り組んだ研究についての報告書（コピー可）	
9	〈博士前期課程志願者〉 【英語に関する筆記試験の免除を申請する者】 語学能力証明書 英語に関する筆記試験の免除のための証明書（合格証明書、スコア証明書）を提出してください。 等倍のコピーは認める。	所定用紙⑦
10	〈博士後期課程志願者〉 【外国語に関する筆記試験の免除を申請する者】 語学能力証明書 外国語に関する筆記試験の免除のための証明書（合格証明書、スコア証明書）を提出してください。 等倍のコピーは認める。	
11	〈博士後期課程志願者〉 南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書	所定用紙⑧
12	宛名シール（宛名明記）	
13	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）	
14	入学検定料（30,000円）振込領収書 ・ATM利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑨
15	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低貯蓄金残高・初年度学生納入金相当額	所定用紙⑩
16	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格のある方は在留カードの写しも提出してください。	

5. 出願書類についての注意事項（一般入学試験）

- (1) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。

上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。あらかじめご了承ください。

- (2) 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- (3) 出願書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- (4) 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、出願書類3の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

6. 出願書類記入上の注意（一般入学試験）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。なお、所定用紙については、本学 Web ページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、出願から入学手続までの期間の連絡先（受験票および合否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。
- ・海外在住者は必ず日本国内の連絡先（例えば親戚・知人の住所）とし「〇〇方」を忘れずに記入してください。

(2) 指導教授（教員）の所見（所定用紙⑥）

指導教授（もしくはそれに類する立場の教員、志願者をよく知る教員など）に直接記入してもらってください。

⇒ その他の項目について、P. 18 以降の共通事項を参照してください。

■社会人入学審査【2027年4月入学】

1. 趣旨（社会人入学審査）

法律学専攻では、すでに、法律専門職の有資格者で実務経験を有する者や企業や公共団体等で活躍している者を学生として受け入れ、法律学を専門的かつ体系的に修得することにより、国際社会や国内外における法的価値について適切な判断を行う能力、わが国の制定法や判例に関する深い学識を有し、法的問題を適切に解決することができる能力、専門とする法分野に関する高度の法的専門性を有し、法的問題を解決する能力を兼ね備えた高度職業人を育成します。そのため、社会人入学審査は、社会での経験を踏まえて、研究計画書、書類審査と口述試問のみの審査とします。また、社会人が博士前期課程への入学を希望する場合、通常の2年で課程を修了するコース以外に、長期在学制度によって3年で課程を修了することも可能です。

2. 募集人員（社会人入学審査）

博士前期課程 若干名

博士後期課程 若干名

3. 出願資格（社会人入学審査）

次のいずれかに該当する者または2027年3月末までに該当見込みの者で、かつ、2027年3月末までに2年以上の実務経験（法律専門職の有資格者としての実務経験、企業または公共団体等における常勤または非常勤の勤務経験）を有する者。ただし、外国籍の者が春季審査に出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本学大学院法学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者

〔注〕出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生などが該当します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙I）を請求して、夏季に出願の場合は2026年5月13日（水）〈消印有効〉までに、春季に出願の場合は2026年11月4日（水）〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）を必ず同封してください。

博士後期課程

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学大学院法学研究科において個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、2027年3月末までに24歳に達している者

[注] 出願資格(6)については、大学の卒業者または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者が該当します。

「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙I）を請求して、夏季に出願の場合は2026年5月13日（水）〈消印有効〉までに、春季に出願の場合は2026年11月4日（水）〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）を必ず同封してください。

4. 選考方法および日時（社会人入学審査）

博士前期課程

専攻	審査日	時間	試験科目	配点	備考
法律学	【夏季】 2026年7月11日（土）	—	研究計画書	50点	
	【春季】 2027年2月20日（土）	—	その他の書類審査	50点	
		13:00～	口述試問	100点	研究計画書をはじめとする提出書類の内容、志望理由および法律学の基礎知識について

博士後期課程

専攻	審査日	時間	試験科目	配点	備考
法律学	【夏季】 2026年7月11日（土）	—	研究計画書	50点	
	【春季】 2027年2月20日（土）	—	書類審査	50点	
		13:00～	口述試問	100点	提出論文および研究計画書に関する内容

5. 出願書類 (社会人入学審査) ※所定用紙 (PDF、Word) は本学Web ページよりダウンロード可能です。

博士前期課程

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真 (縦 4cm×横 3cm) 裏面に研究科名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	出身大学等の卒業証明書 出身大学等の成績証明書 (厳封のもの) ・複数の学部・大学院を卒業・修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。	
4	入学志願者調書	所定用紙③
5	志望理由書	所定用紙④
6	研究計画書 3部 (コピー可)	所定用紙⑤
7	宛名シール (宛名明記)	
8	受験票返送用封筒 (宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付)	
9	入学検定料 (30,000 円) 振込領収書 ・ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑨
10	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ (定住者・永住者を除く)】 ・最低預貯金残高・初年度学生納入金相当額	所定用紙⑩
11	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格のある方は在留カードの写しも提出してください。	
12	各種資格証明書 (参考資料) 証明書のコピーを同封してください。	所定用紙⑪

博士後期課程

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真 (縦 4cm×横 3cm) 裏面に研究科名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院 (修士課程) の成績証明書 (厳封のもの) ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出してください。	
4	入学志願者調書	所定用紙③
5	志望理由書	所定用紙④
6	提出論文 3部 (コピー可) ・修士論文、または、博士論文・プロジェクト研究レポート・リサーチペーパー・自己の学力を示す業績等 修士論文に代わるもの。なお、法曹資格 (裁判官・検察官・弁護士) を有する者については実務経験報告書 (様式は自由) を修士論文に代わるものとして評価する。	
7	研究計画書 3部 (コピー可)	所定用紙⑤
8	南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書	所定用紙⑧
9	宛名シール (宛名明記)	
10	受験票返送用封筒 (宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付)	
11	入学検定料 (30,000 円) 振込領収書 ・ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑨
12	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ (定住者・永住者を除く)】 ・最低預貯金残高・初年度学生納入金相当額	所定用紙⑩
13	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格のある方は在留カードの写しも提出してください。	
14	各種資格証明書 (参考資料) 証明書のコピーを同封してください。	所定用紙⑪

6. 出願書類についての注意事項（社会人入学審査）

- (1) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。あらかじめご了承ください。
- (2) 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- (3) 出願書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- (4) 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、出願書類3の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

7. 出願書類記入上の注意（社会人入学審査）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でいよいよに記入してください。ワープロ使用も可能です。なお、所定用紙については、本学Webページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、出願から入学手続までの期間の連絡先（受験票および合否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。
- ・海外在住者は必ず日本国内の連絡先（例えば親戚・知人の住所）とし「〇〇方」を忘れずに記入してください。
- ・長期在学制度での入学を希望される場合は、指定した欄に○を記入してください。

(2) 入学志願者調書（所定用紙③）

指導を希望する教員1名の氏名を記入してください。

(3) 研究計画書（所定用紙⑤）

本専攻への志望動機、実務経験との関連、研究計画、および大学院修了後の計画を4,000字程度（ワープロ：A4）でまとめ、原本と写し2部の計3部を、他の出願書類とともに提出してください。

⇒ その他の項目について、P.18以降の共通事項を参照してください。

■ 入学試験日程【2027年9月入学】

入学時期は2027年9月です。

合格者のうち、2027年9月卒業見込者または修了見込者については内定とします。

	出願期間および入学検定料振込期間	試験日	合格発表
夏季	2027年6月3日(木)～6月11日(金) 【消印有効】	2027年7月10日(土)	2027年7月15日(木) 13:00

■ 一般入学試験【2027年9月入学】

1. 募集人員（一般入学試験）

法律学専攻（博士前期課程） 若干名

国外在住者入学審査（若干名）の募集人員を含む。

法律学専攻（博士後期課程） 若干名

国外在住者入学審査（若干名）の募集人員を含む。

2. 出願資格（一般入学試験）

次のいずれかに該当する者または2027年9月までに該当見込みの者。ただし、外国籍の者が出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本学大学院法学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者で、2027年8月末までに22歳に達している者

〔注〕出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生などが該当します。「個別の入学資格審査」を希望する人は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙I）を請求して、2027年5月12日（水）〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）を必ず同封してください。

博士後期課程

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学大学院法学研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、2027年8月末までに24歳に達している者

〔注〕出願資格(6)については、大学の卒業者または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者が該当します。「個別の入学資格審査」を希望する人は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」(所定用紙I)を請求して、2027年5月12日(水)〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書(厳封のもの)を必ず同封してください。

3. 試験科目および日時(一般入学試験)

博士前期課程

専攻	試験日	時間	試験科目	配点	備考
法律学	【夏季】 2027年7月10日(土)	10:00 ～11:30	論述試験①	100点	次の科目の中から1科目を出願時に選択 憲法 行政法 民法(財産法) 商法 労働法 経済法 国際私法 刑法 刑事訴訟法 西洋法制史 政治思想史 法哲学
		12:30 ～14:00	英語に関する筆記試験 または 論述試験②	100点	※ 法律学に関する英文読解 英和辞典持ち込み可(電子辞書不可)
		15:00～	口述試問	100点	研究計画、提出書類の内容、志望理由および法律学の基礎知識について

※英語に関する筆記試験を、出願前4年以内に、次の外部試験(国連英検a級・英検準1級・Toeic740点・ToefliBT79点(なお、2026年1月21日以降実施の場合は「4」)・ケンブリッジ英検B2)の合格またはスコアを満たしている者につき免除し、合格点を与える。また英語に関する筆記試験の免除者については論述試験②の受験を不要とする。なお、先述の合格またはスコアを満たしていない者は、英語に関する筆記試験または英語に関する筆記試験に代わる論述試験②を受験する。この場合、論述試験①ですでに選択した科目を除く1科目を出願時に選択する。

博士後期課程

専攻	試験日	時間	試験科目	配点	備考
法律学	【夏季】 2027年7月10日(土)	10:00 ～11:30	論述試験	100点	次の科目の中から1科目を出願時に選択 憲法 行政法 民法(財産法) 商法 民事訴訟法 国際私法 刑法 刑事訴訟法 国際法
		12:30 ～14:00	外国語に関する 筆記試験	100点	※ 法律学に関する外国文読解 辞典持ち込み可(電子辞書不可) 次の外国語(第一言語ではない言語)から、1言語 を出願時に選択 英語、ドイツ語、フランス語、中国語
		15:00～	口述試問	100点	研究計画書等の提出書類の内容、志望理由および法律学の基礎知識について

※外国語に関する筆記試験を、出願前4年以内に、次の外部試験(国連英検a級・英検準1級・Toeic800点・ToefliBT80点(なお、2026年1月21日以降実施の場合は「4」)・ケンブリッジ英検C1・ドイツ語検定準1級・ゲーテドイツ語検定C1・フランス語検定準1級・DALF C1・中国語検定準1級)の合格またはスコアを満たしている者につき免除し、合格点を与える。なお、第一言語とは、志願者が使用可能な言語のうち運用能力(熟達度)のもっとも高い言語を言う。

4. 出願書類（一般入学試験） ※所定用紙（PDF、Word）は本学Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm）裏面に研究科名および志願者名を記入後、貼付すること	所定用紙②
3	<p>〈博士前期課程志願者〉 出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書 出身大学等の成績証明書（厳封のもの） ・複数の学部・大学院を卒業・修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。</p> <p>〈博士後期課程志願者〉 修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院（修士課程・博士前期課程）等の成績証明書（厳封のもの） ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出してください。</p>	
4	入学志願者調書	所定用紙③
5	志望理由書（研究テーマも含めて記入すること）	所定用紙④
6	研究計画書〈博士後期課程志願者のみ〉	所定用紙⑤
7	指導教授（教員）の所見（厳封のもの）	所定用紙⑥
8	<p>〈博士後期課程志願者〉 修士論文（リサーチ・ペーパーを含む）、修士論文等を提出していない者については現在の研究内容についての研究計画書または取り組んだ研究についての報告書（コピー可）</p>	
9	<p>〈博士前期課程志願者〉 【英語に関する筆記試験の免除を申請する者】 語学能力証明書 英語に関する筆記試験の免除のための証明書（合格証明書、スコア証明書）を提出してください。 等倍のコピーは認める。</p>	所定用紙⑦
10	<p>〈博士後期課程志願者〉 【外国語に関する筆記試験の免除を申請する者】 語学能力証明書 外国語に関する筆記試験の免除のための証明書（合格証明書、スコア証明書）を提出してください。 等倍のコピーは認める。</p>	
11	<p>〈博士後期課程志願者〉 南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書</p>	所定用紙⑧
12	宛名シール（宛名明記）	
13	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）	
14	<p>入学検定料（30,000円）振込領収書 ・ATM利用の場合は、利用明細のコピー可</p>	所定用紙⑨
15	<p>留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低預貯金残高・初年度学生納入金相当額</p>	所定用紙⑩
16	<p>パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格のある方は在留カードの写しも提出してください。</p>	

5. 出願書類についての注意事項（一般入学試験）

- (1) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報が入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。

上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。あらかじめご了承ください。

- (2) 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- (3) 出願書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。

- (4) 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、出願書類3の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

6. 出願書類記入上の注意（一般入学試験）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。なお、所定用紙については、本学Webページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、出願から入学手続までの期間の連絡先（受験票および合否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。
- ・海外在住者は必ず日本国内の連絡先（例えば親戚・知人の住所）とし「〇〇方」を忘れずに記入してください。

(2) 指導教授（教員）の所見（所定用紙⑥）

指導教授（もしくはそれに類する立場の教員、志願者をよく知る教員など）に直接記入してもらってください。

⇒ その他の項目について、P. 18 以降の共通事項を参照してください。

■社会人入学審査【2027年9月入学】

1. 趣旨（社会人入学審査）

法律学専攻では、すでに、法律専門職の有資格者で実務経験を有する者や企業や公共団体等で活躍している者を学生として受け入れ、法律学を専門的かつ体系的に修得することにより、国際社会や国内外における法的価値について適切な判断を行う能力、わが国の制定法や判例に関する深い学識を有し、法的問題を適切に解決することができる能力、専門とする法分野に関する高度の法的専門性を有し、法的問題を解決する能力を兼ね備えた高度職業人を育成します。そのため、社会人入学審査は、社会での経験を踏まえて、研究計画書、書類審査と口述試問のみの審査とします。また、社会人が博士前期課程への入学を希望する場合、通常の2年で課程を修了するコース以外に、長期在学制度によって3年で課程を修了することも可能です。

2. 募集人員（社会人入学審査）

博士前期課程 若干名

博士後期課程 若干名

3. 出願資格（社会人入学審査）

次のいずれかに該当する者または2027年9月末までに該当見込みの者で、かつ、2027年9月末までに2年以上の実務経験（法律専門職の有資格者としての実務経験、企業または公共団体等における常勤または非常勤の勤務経験）を有する者。ただし、外国籍の者が出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本学大学院法学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者

〔注〕出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生などが該当します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙I）を請求して、2027年5月12日（水）〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在申」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）を必ず同封してください。

博士後期課程

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学大学院法学研究科において個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、2027年8月末までに24歳に達している者

[注] 出願資格(6)については、大学の卒業者または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者が該当します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」(所定用紙I)を請求して、2027年5月12日(水)〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書(厳封のもの)を必ず同封してください。

4. 選考方法および日時 (社会人入学審査)

博士前期課程

専攻	審査日	時間	試験科目	配点	備考
法律学	【夏季】 2027年7月10日(土)	—	研究計画書	50点	
		—	その他の書類審査	50点	
		13:00~	口述試問	100点	研究計画書をはじめとする提出書類の内容、志望理由および法律学の基礎知識について

博士後期課程

専攻	審査日	時間	試験科目	配点	備考
法律学	【夏季】 2027年7月10日(土)	—	研究計画書	50点	
		—	書類審査	50点	
		13:00~	口述試問	100点	提出論文および研究計画書に関する内容

5. 出願書類 (社会人入学審査) ※所定用紙 (PDF、Word) は本学Web ページよりダウンロード可能です。

博士前期課程

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真 (縦 4cm×横 3cm) 裏面に研究科名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	出身大学等の卒業証明書 出身大学等の成績証明書 (厳封のもの) ・複数の学部・大学院を卒業・修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。	
4	入学志願者調書	所定用紙③
5	志望理由書	所定用紙④
6	研究計画書 3部 (コピー可)	所定用紙⑤
7	宛名シール (宛名明記)	
8	受験票返送用封筒 (宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付)	
9	入学検定料 (30,000 円) 振込領収書 ・ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑨
10	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ (定住者・永住者を除く)】 ・最低預貯金残高・初年度学生納入金相当額	所定用紙⑩
11	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格のある方は在留カードの写しも提出してください。	
12	各種資格証明書 (参考資料) 証明書のコピーを同封してください。	所定用紙⑪

博士後期課程

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真 (縦 4cm×横 3cm) 裏面に研究科名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院 (修士課程) の成績証明書 (厳封のもの) ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出してください。	
4	入学志願者調書	所定用紙③
5	志望理由書	所定用紙④
6	提出論文 3部 (コピー可) ・修士論文、または、博士論文・プロジェクト研究レポート・リサーチペーパー・自己の学力を示す業績等 修士論文に代わるもの。なお、法曹資格 (裁判官・検察官・弁護士) を有する者については実務経験報告書 (様式は自由) を修士論文に代わるものとして評価する。	
7	研究計画書 3部 (コピー可)	所定用紙⑤
8	南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書	所定用紙⑧
9	宛名シール (宛名明記)	
10	受験票返送用封筒 (宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付)	
11	入学検定料 (30,000 円) 振込領収書 ・ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑨
12	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ (定住者・永住者を除く)】 ・最低預貯金残高・初年度学生納入金相当額	所定用紙⑩
13	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格のある方は在留カードの写しも提出してください。	
14	各種資格証明書 (参考資料) 証明書のコピーを同封してください。	所定用紙⑪

6. 出願書類についての注意事項（社会人入学審査）

- (1) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。あらかじめご了承ください。
- (2) 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- (3) 出願書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- (4) 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、出願書類3の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

7. 出願書類記入上の注意（社会人入学審査）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でいよいよに記入してください。ワープロ使用も可能です。なお、所定用紙については、本学Webページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、出願から入学手続までの期間の連絡先（受験票および合否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。
- ・海外在住者は必ず日本国内の連絡先（例えば親戚・知人の住所）とし「〇〇方」を忘れずに記入してください。
- ・長期在学制度での入学を希望される場合は、指定した欄に○を記入してください。

(2) 入学志願者調書（所定用紙③）

指導を希望する教員1名の氏名を記入してください。

(3) 研究計画書（所定用紙⑤）

本専攻への志望動機、実務経験との関連、研究計画、および大学院修了後の計画を4,000字程度（ワープロ：A4）でまとめ、原本と写し2部の計3部を、他の出願書類とともに提出してください。

⇒ その他の項目について、P.18以降の共通事項を参照してください。

■共通事項【2027年4月入学・2027年9月入学】

1. 入学検定料

30,000円

- (1) 振込期間 → P.2 (2027年4月入学)、P.10 (2027年9月入学) に記載
- (2) 下記銀行口座に「電信」扱いで振り込んでください。
- (3) 振込領収書のコピーを所定用紙⑨に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- (4) 振込手数料は各自で負担してください。
- (5) 現金、為替等での出願は受け付けません。

送り先	三菱UFJ銀行 八事支店 普通預金
口座番号	1649646
口座名	ガク) ナンザンガクエン 学) 南山学園

2. 出願方法 (郵送に限ります)

- (1) 出願期間 → P.2 (2027年4月入学)、P.10 (2027年9月入学) に記載
- (2) 出願書類を市販の角型2号サイズの封筒に入れて「簡易書留速達郵便」で送付してください。
なお、封筒の表には必要事項を記入した所定のラベルを貼付してください。所定のラベルは、本学Webページよりダウンロードすることもできます。
- (3) 出願書類の到着に関して、問い合わせには一切応じません。郵便局の追跡サービスを利用して到着確認をしてください。
- (4) 提出された出願書類に不備があった場合、本学からE-mail・電話等により連絡します。出願書類に不備があり、出願期間内に解消されない場合は、出願を受理できないことがあります。
- (5) 一旦提出された出願書類および入学検定料は原則として返還しません。
- (6) 身体に障がいや有する志願者で、試験において受験上の特別な措置を希望する場合は、出願に先立ってできるだけ早期に本学入学センターに連絡してください。

3. 受験票の受け取り

受験票が以下の日を過ぎても未着の場合のみ、入学センターに連絡してください。

【2027年4月入学】

夏季試験 (審査)	2026年 6月30日(火)
春季試験 (審査)	2027年 2月 9日(火)

【2027年9月入学】

夏季試験 (審査)	2027年 6月29日(火)
-----------	----------------

日本国外から出願された方には、入学志願票に記載されたメールアドレスにPDF ファイルでお送りします。

4. 試験場

南山大学 名古屋市昭和区山里町18番地

5. 試験当日の注意事項

- (1) 試験会場は9:00に開場します。
- (2) 受験票を忘れたり紛失したりした場合は、係員に申し出てください。
- (3) 携帯電話等は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。携帯電話等の通信機能や辞書機能を持つ物を時計として使用することはできません。

6. 筆記試験について

- (1) 当日は、試験開始15分前までに所定の試験室に入室し着席してください。
- (2) 試験終了後は、監督者が解答用紙を全部回収し、確認が終わるまで席を立たないでください。
- (3) 試験開始後20分以上遅刻した者は、口述試問を含むその後の試験科目を受験できません。
- (4) 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。
- (5) 試験室では、すべて監督者の指示に従ってください。
- (6) 試験時間中、受験票は常に机の上に置いてください。

7. 口述試問について

- (1) 口述試問室・時間は当日配付の書類で指示します。
- (2) 口述試問の開始時刻から20分以上遅刻した者は、受験できません。

8. 合格発表

- (1) 合格発表日 → P.2 (2027年4月入学)、P.10 (2027年9月入学) に記載
- (2) 合格者の受験番号を、本学Webページに掲載します。(https://www.nanzan-u.ac.jp/)
- (3) 合格発表当日、可否通知書を郵送します。合格発表後に発送しますので、地域によっては到着まで2~3日かかる場合があります。
なお、合格者には、入学手続書類を同封します。
- (4) 郵便、電話、E-mail等による問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

- (1) 入学手続期間

【2027年4月入学】

手続方法		手続期間【消印有効】	
甲方式	一括納入方法 入学手続時納入金全額	【夏季】2026年7月24日(金)～7月30日(木)	
		【春季】2027年3月5日(金)～3月12日(金)	
乙方式 (夏季のみ)	分割納入方法 第1次：入学金および入学手続延期手数料 第2次：入学金を除いた学生納入金	第1次	2026年7月24日(金)～7月30日(木)
		第2次	2027年3月5日(金)～3月12日(金)

【2027年9月入学】

手続方法		手続期間【消印有効】	
甲方式	一括納入方法 入学手続時納入金全額	2027年7月23日(金)～7月29日(木)	

- (2) 所定の期間内に「授業料その他の納入金の納入」と「Webフォーム入力」「必要書類の提出」を完了する必要があります。詳細は合格者にご案内する「入学手続案内」Webページにてご確認ください。
- (3) 所定の期間内に手続を行わなかった者は、入学資格を失います。
- (4) 在留資格認定証明書交付申請が必要な方は、入学手続が完了してからでないと手続が行えませんので、ご注意ください。
- (5) 入学手続の際に必要な納入金は次のとおりです。入学手続を乙方式でされる場合は、第1次手続時に入学金の他に入学手続延期手数料33,000円が必要です。

[一般入学試験] [社会人入学審査]

(単位：円)

納入金	入学手続時納入金
入 学 金	300,000
授 業 料 (半期分)	287,000
施 設 設 備 費 (半期分)	52,500
合 計	639,500 *1 *2

納入金	入学手続時納入金
入 学 金	300,000
授 業 料 (半期分)	189,400
施 設 設 備 費 (半期分)	52,500
合 計	541,900 *1 *2

*1 上表以外に、同窓会関係の諸費を必要とします。入学手続時の納入金額については、合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。

*2 日本国外から送金する場合は、上記金額に海外送金銀行取り扱い手数料として3,000円を加えた額を振り込んでください。

- ・ 本学卒業者等の合格者については、入学後、入学金相当額の奨学金が給付されます。
- ・ 外国人学生のうち、カトリック系修道会等所属学生または、私費外国人留学生と認定された場合には、授業料および施設設備費の2分の1が減免されます。
- ・ 各種減免制度の対象となる場合、入学手続時に申請書等の必要書類を提出してください。詳細は「入学手続案内」Web ページをご確認ください。
- ・ 博士前期課程において、南山大学大学院学則第69条第1項により、1年で修了する者の初年度授業料は上記の1.5倍です。ただし、1年で修了しない場合は2年目の授業料は上記の0.5倍となります。
- ・ 博士後期課程において、授業料等の支援(減免)を行う制度があります。後述の「南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度」を参照してください。
- ・ 修士課程、博士前期課程、および、専門職学位課程において、日本学生支援機構による授業料後払い制度(貸与奨学金)があります。後述の「【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学授業料後払い制度」を参照してください。

一旦提出された書類および入学金(入学手続延期手数料を含む)は、いかなる理由があっても返還しませんのでご注意ください。
 なお、入学手続後に入学を辞退される場合は、2027年4月入学の場合は2027年3月31日(水)〈必着〉までに、2027年9月入学の場合は2027年9月10日(金)〈必着〉までに、本人および保証人連名の文書で返還請求があった場合に限り、納入金のうち入学金(入学手続延期手数料を含む)以外の授業料、施設設備費等を返還します。詳細については、「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。

10. 入学試験に関する個人情報開示

大学院入学試験受験者に係る個人情報開示について、受験者本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、次の要領でお申込みください。

- (1) 申請者
受験者本人に限ります。(代理人による申請は不可)
- (2) 申込方法
次の書類等を封筒に入れ、表面に「入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で本学入学センター宛に送付してください。
 ア. 南山大学大学院入学試験に係る個人情報開示請求書(様式1) : 本学Webページよりダウンロード
 イ. 開示を希望する入学試験受験票 : コピー不可。個人情報開示書とともに返送します。
 ウ. 開示手数料 : 定額小為替500円分
- (3) 受験時と住所が異なる場合
住民票の写しを同封してください。
- (4) 書類の送付・お問い合わせ先
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地 南山大学入学センター
 Phone : 052-832-3119
 Fax : 052-832-3592
 E-mail : ml-grad@nanzan-u.ac.jp

1 1. 南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度

博士後期課程に在学する学生を対象に、授業料等を減免し、博士の学位取得を支援することを目的とした「南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度」があります。

出願時に所定用紙「南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書」を提出した場合、入学試験合格者に対し、本奨学支援の資格の有無を審査します。奨学支援の資格有と認められた場合は、授業料等の減免を受けることができます。審査結果は、入学試験の合格通知書と合わせて通知します。

<制度の概要>

支援内容： 授業料および施設設備費の半額を減免する

支援期間： 1年間

*ただし、同様の手続を行うことにより、翌年も引き続き支援を受けることが可能
(年度毎に審査有)

審査： 申請に基づき、所属する研究科の研究科委員会において、博士の学位取得への意志を確認すると同時に研究計画および研究業績を測り、支援（減免）の資格の有無を決定する

*審査において、出願時に提出した書類（研究計画書等）を使用

1 2. 【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学金授業料後払い制度

修士・博士前期・専門職学位課程の学生を対象に、在学中の授業料を国が立て替え、返還は大学院修了後の所得に応じて行う「授業料後払い制度」があります。本制度は貸与奨学金であり返還義務がありますが、利用者については、入学手続き時に納入すべき学期分の授業料の全額または一部を猶予します。

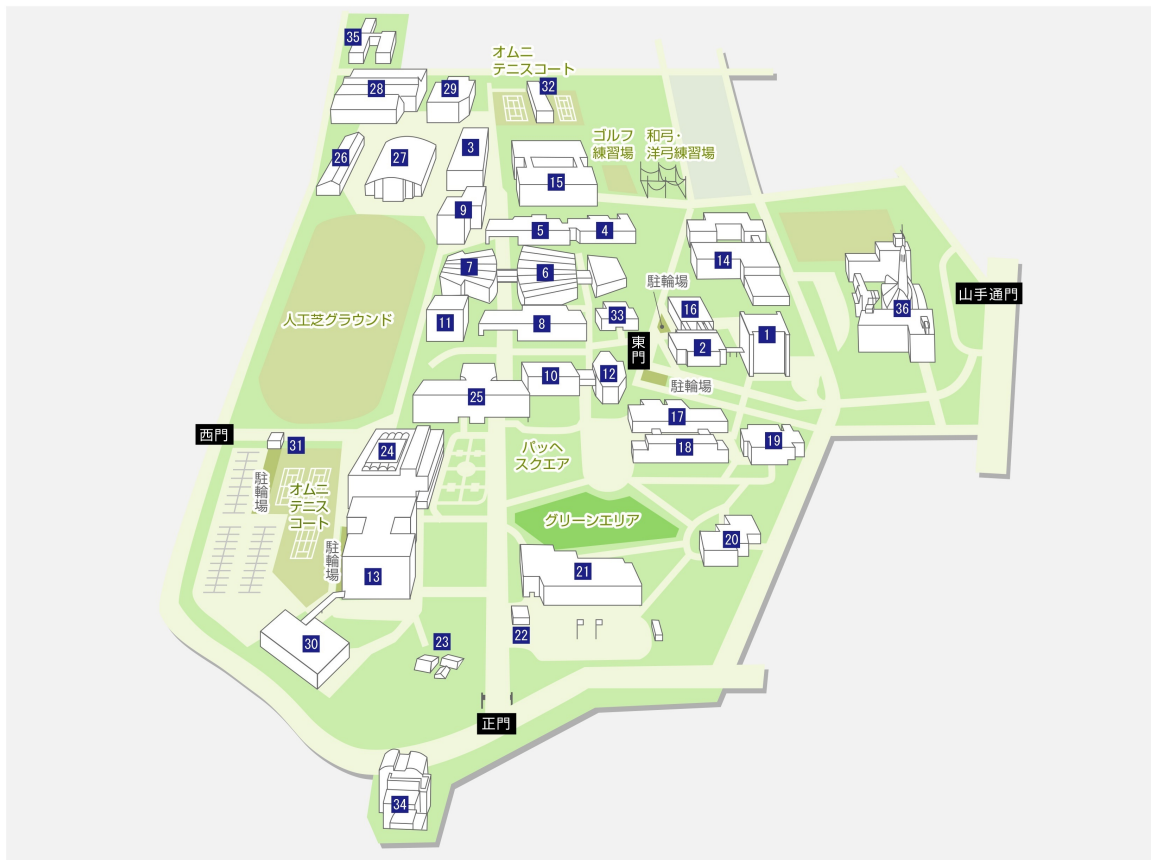
制度の詳細や申請方法、申請期日については、学生課 Web ページ【<https://office.nanzan-u.ac.jp/student-services/fees-and-scholarships/jasso08.html>：南山大学ホーム>在学生の皆様>学生生活（学生課）>学費・奨学金>大学院修士段階（修士課程・博士前期課程・専門職学位課程）における授業料後払い制度】をご覧ください。本制度の利用を希望される方は、該当入学審査の出願期間内に、学生課 Web ページ掲載の「授業料後払い制度申請書」を南山大学学生課奨学金係まで提出してください。

1 3. 日本語を第一言語としない方の日本語能力の目安

授業を履修するためには、原則として以下の表程度の日本語能力が必要です。

専攻 (課程)	公益財団法人日本国際教育支援協会 (Japan Educational Exchanges and Services) 「日本語能力試験」	独立行政法人日本学生支援機構 (Japan Student Services Organization) 日本留学試験「日本語」
法学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	N 1 (旧 1 級)	240点
	N 1 (旧 1 級)	240点

南山大学 構内図



教室棟

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <p>1 A棟</p> <ul style="list-style-type: none"> 法科大学院棟 法曹実務教育研究センター <p>2 B棟</p> <p>3 D棟</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間関係研究センター 学生交流センター 教職センター 保健センター (保健室/学生相談室) (大学生生活支援室) <p>4 E棟</p> <p>5 F棟</p> | <p>6 G棟</p> <p>7 G30</p> <p>8 H棟</p> <p>9 J棟</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営研究センター 社会倫理研究所 アメリカ研究センター ラテンアメリカ研究センター ヨーロッパ研究センター アジア・太平洋研究センター 地域研究センター図書室 <p>10 K棟</p> | <p>11 L棟: ヒルシュマイヤー記念館</p> <ul style="list-style-type: none"> 言語学研究センター 視覚教育センター <p>12 M棟</p> <p>13 R棟</p> <ul style="list-style-type: none"> フラッテンホール 国際センター 外国語教育センター ワールドプラザ ジャパンプラザ 多文化交流ラウンジ 人類学博物館 礼拝室 南山エクステンション・カレッジ事務室 | <p>14 S棟</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報センター 理工学研究センター BISTRO CEZARS 丸善 LAWSON ラーニング・commons <p>15 Q棟</p> <ul style="list-style-type: none"> キャリア支援課 ラーニング・commons |
|---|--|--|--|

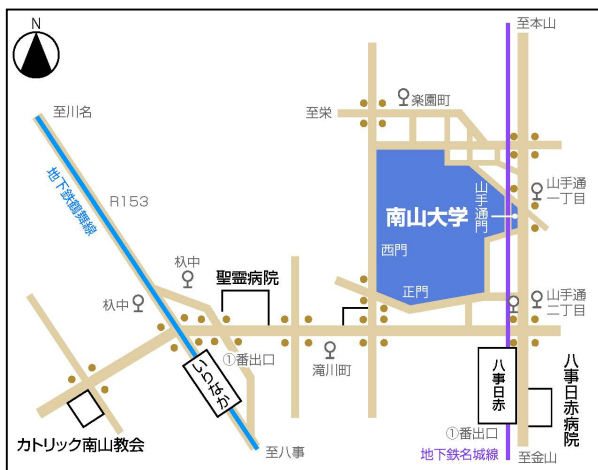
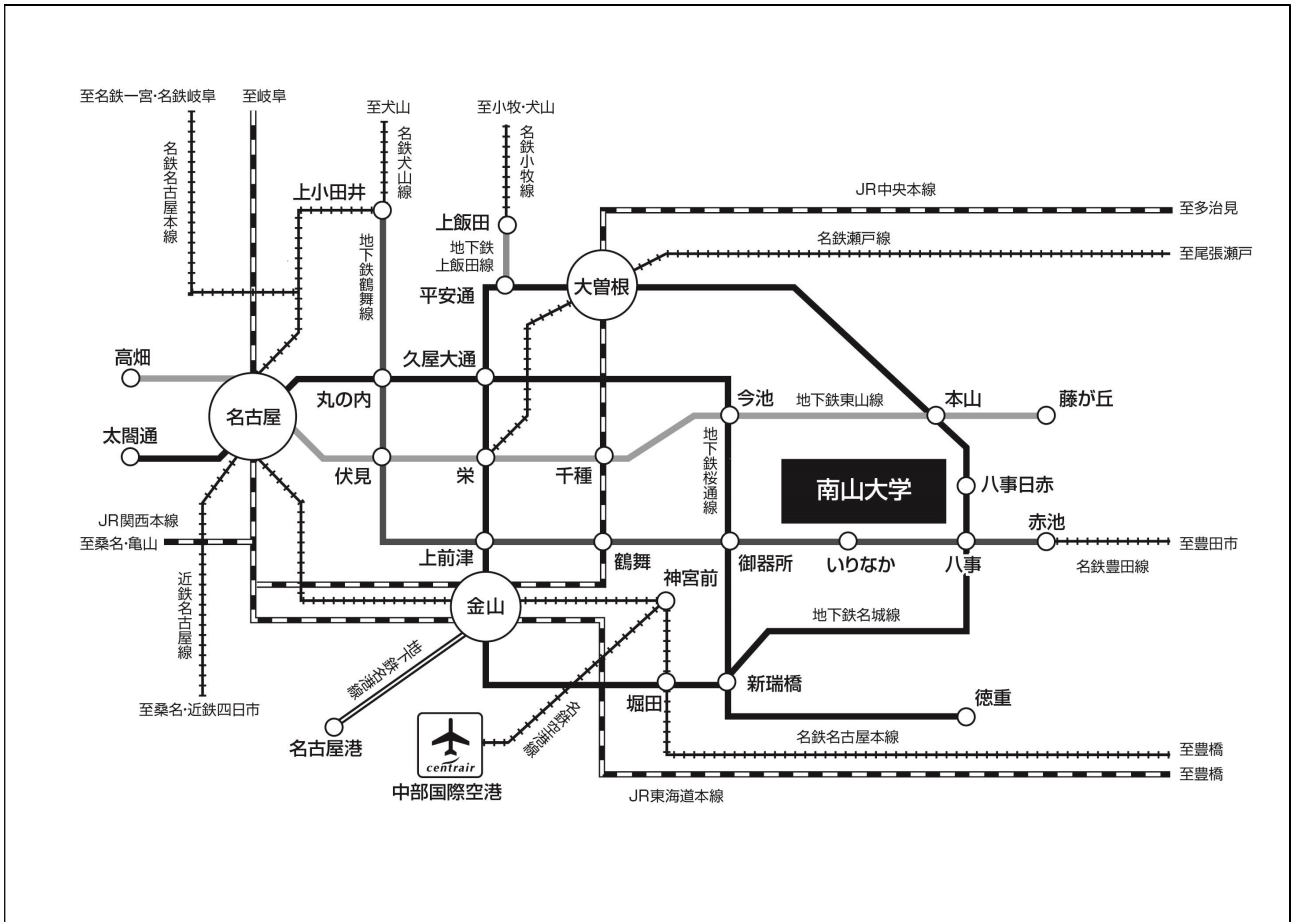
その他の施設

- | | | | |
|--|--|---|---|
| <p>16 C棟</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生課 教務課 SWEETS MAGIC Lab. <p>17 N棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ラーニング・commons <p>18 第2研究室棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ラーニング・commons <p>19 南山宗教文化研究所/人類学研究所</p> <p>20 同窓会館</p> <p>21 本部棟</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学センター 教学企画課 研究推進課 ウエルオン | <p>22 総合受付</p> <p>23 茶室</p> <ul style="list-style-type: none"> 方寸庵・也有の席 <p>24 南山大学ライネルス中央図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ラーニング・commons <p>25 第1研究室棟</p> <p>26 クラブハウス</p> <p>27 体育館</p> <p>28 体育センター</p> <ul style="list-style-type: none"> 体育教育センター メインアリーナ 室内プール 第3食堂 | <p>29 コバン: 学生会館</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修センター フォーン CEZARS CAFE LAWSON 咖喱日和 紀伊國屋書店 NES <p>30 リアソ</p> <ul style="list-style-type: none"> リアソカフェ クラブハウス | <p>31 西門受付</p> <p>32 第2クラブハウス</p> <p>33 ロゴセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> キリスト教センター <p>34 南山大学名古屋交流会館</p> <p>35 南山大学ヤンセン国際寮</p> |
|--|--|---|---|

神言会施設

- 36** 神言神学院

南山大学 アクセスマップ



【 交通案内 】

地下鉄名城線「八事日赤」駅

1 番出口より徒歩約 8 分

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅

1 番出口より徒歩約 15 分



南山大学

■入試に関するお問い合わせ先

■書類送付先

南山大学入学センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

E-mail ml-grad@nanzan-u.ac.jp

Phone (052) 832-3119 (直通)

■履修内容等に関するお問い合わせ先

法学研究科事務室

Phone (052) 832-8011 (直通)

<https://www.nanzan-u.ac.jp/>

南山大学は、ジブリパークのオフィシャルパートナーです。